

2007年度(2008年3月期) 第1四半期 決算説明会

2007年 7月27日

セイコーエプソン株式会社

将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

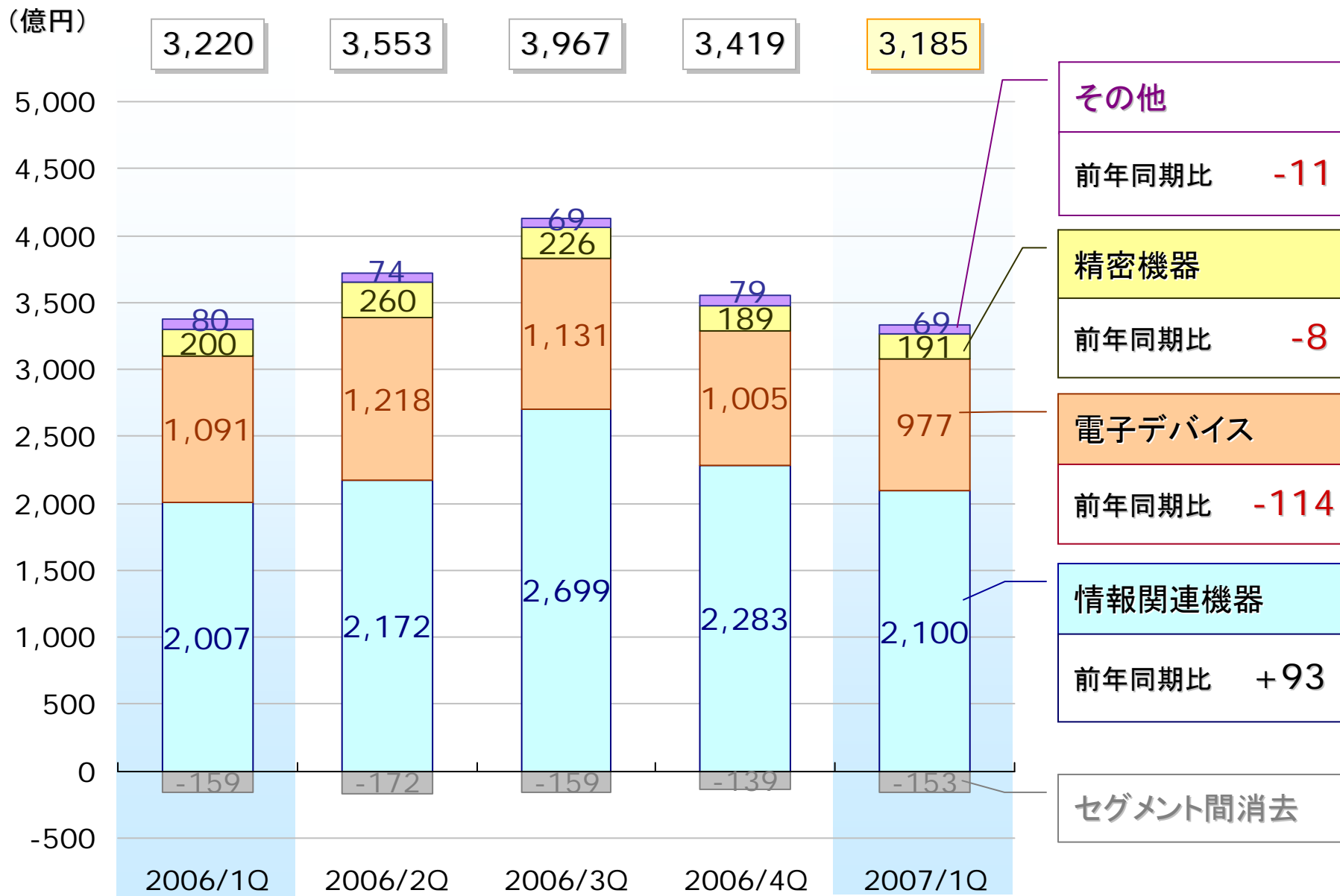
1) 2007年度 第1四半期決算

2) 2007年度業績予想

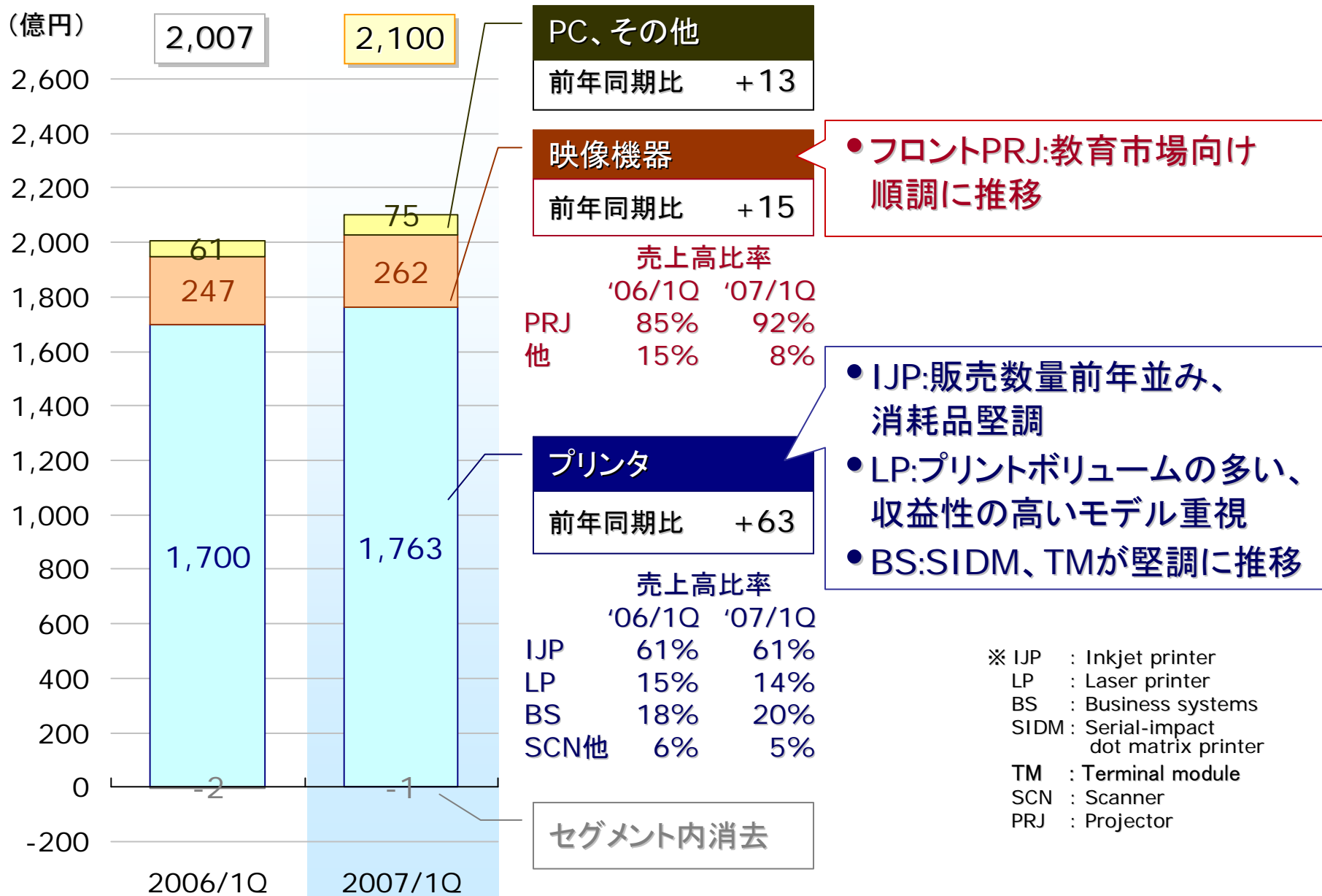
決算ハイライト(第1四半期決算)▶前年同期比

(億円)		2006年度		2007年度		増減	
		1Q実績	%	1Q実績	%	増減額	増減率
売上高		3,220	-	3,185	-	-34	-1.1%
営業利益		70	2.2%	116	3.7%	+46	+66.3%
経常利益		63	2.0%	129	4.1%	+66	+105.6%
税引前利益		55	1.7%	123	3.9%	+67	+120.4%
四半期純利益		△56	-1.8%	12	0.4%	+69	-
EPS		△28.92 円		6.56 円			
換算 レート	USD	114.50円		120.78円			
	EUR	143.78円		162.72円			

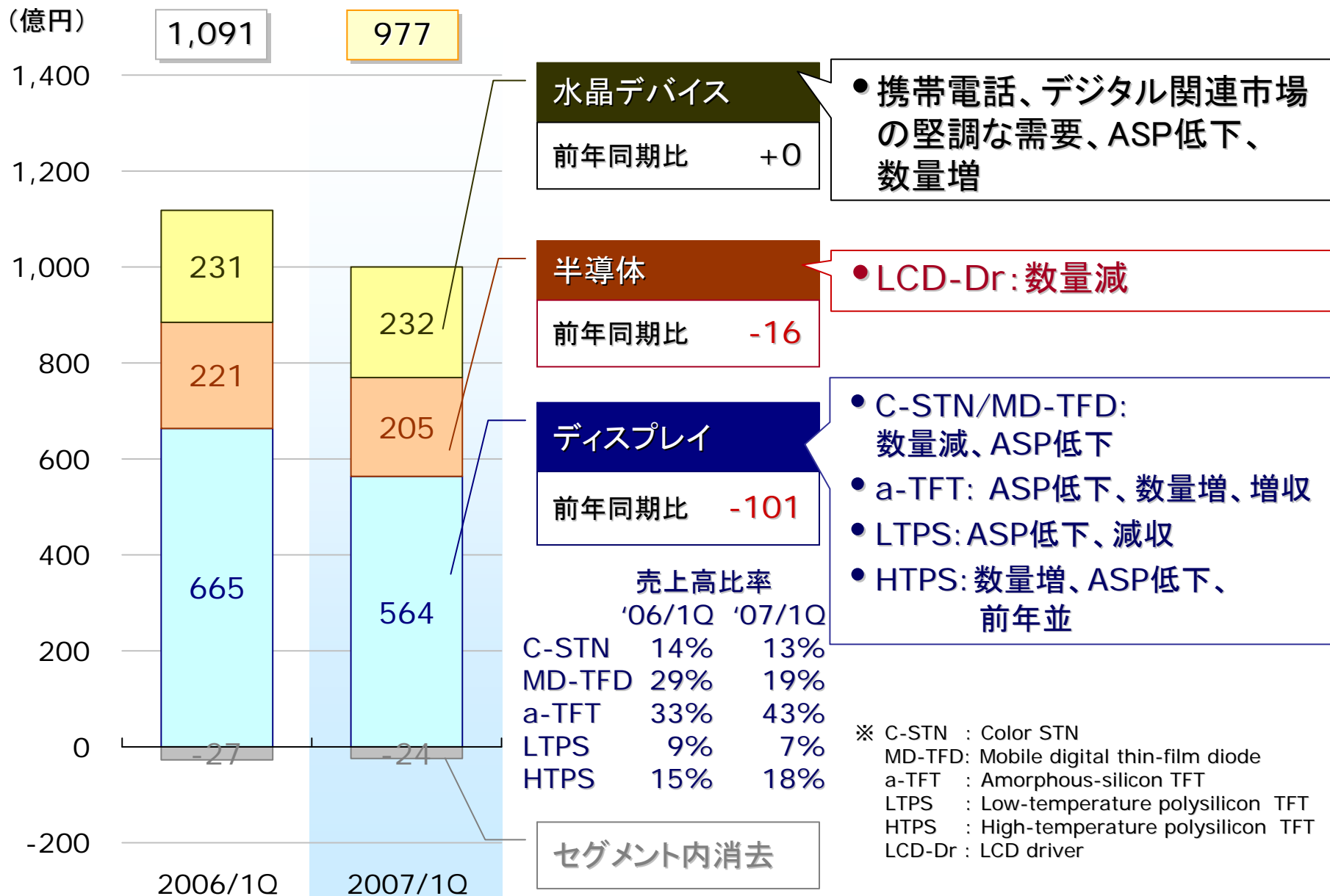
四半期売上高推移▶事業セグメント別



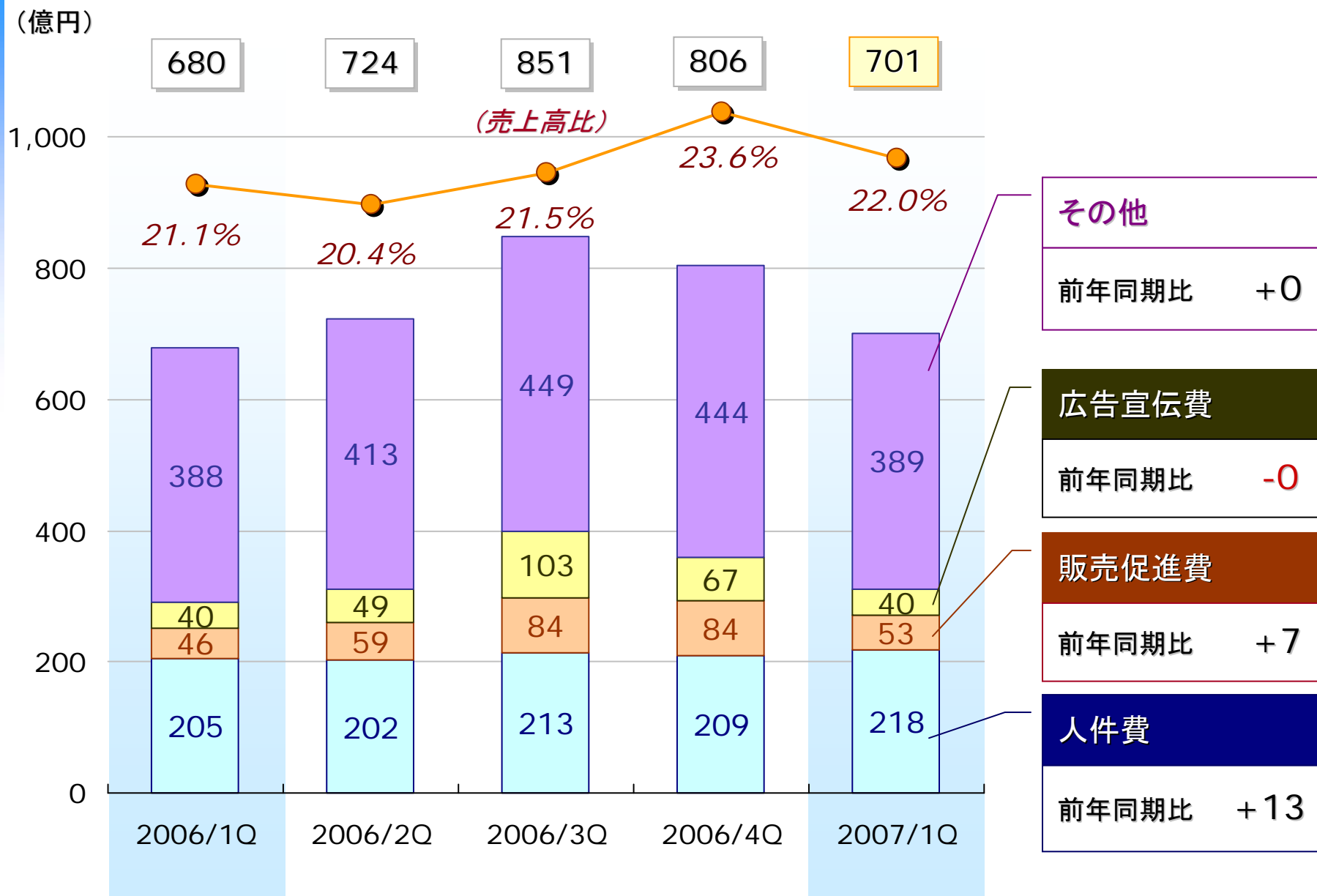
四半期売上高比較▶情報関連機器セグメント



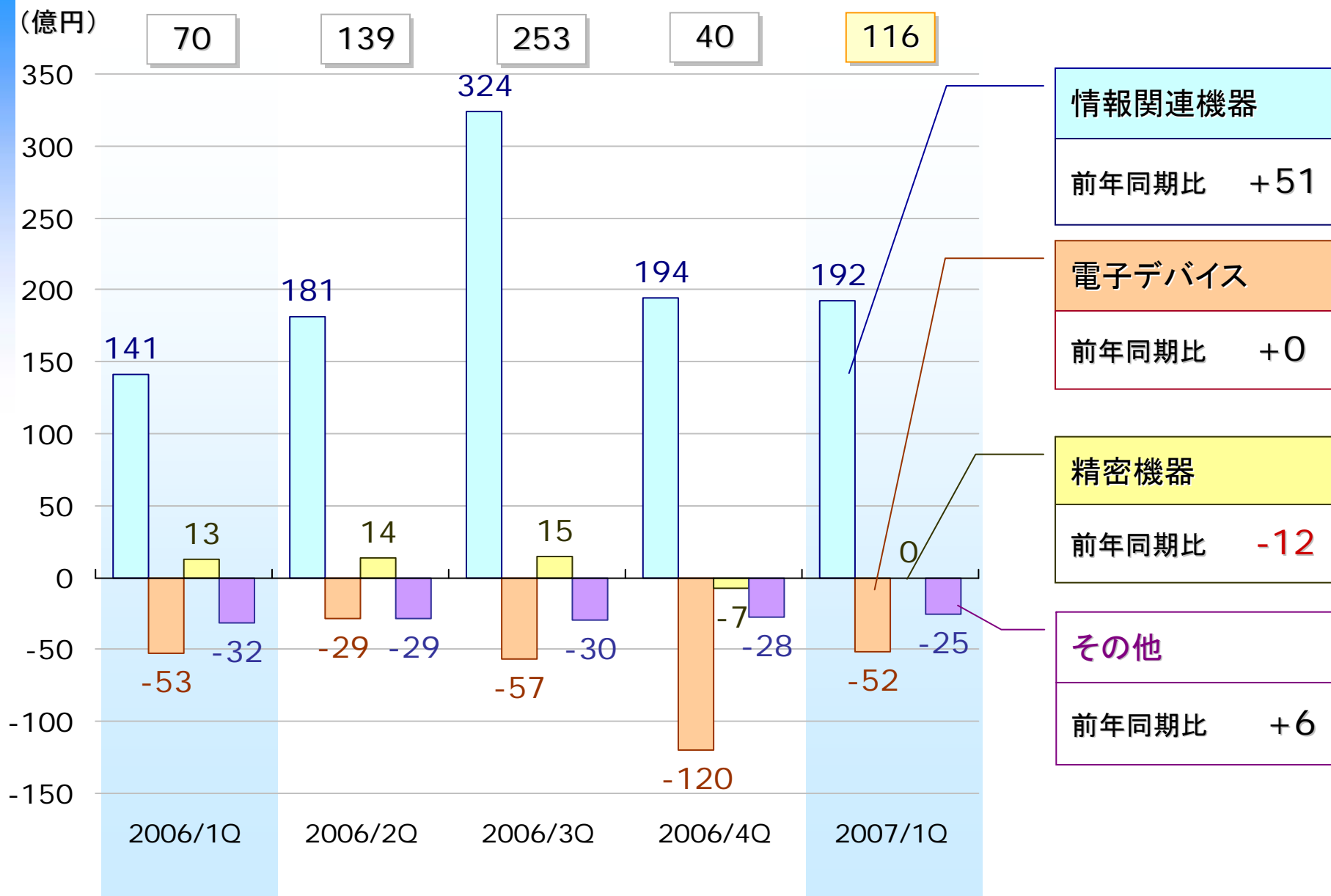
四半期売上高比較▶電子デバイスセグメント



四半期販売費及び一般管理費推移



四半期営業利益推移▶事業セグメント別



情報関連機器

前年同期比 +51

電子デバイス

前年同期比 +0

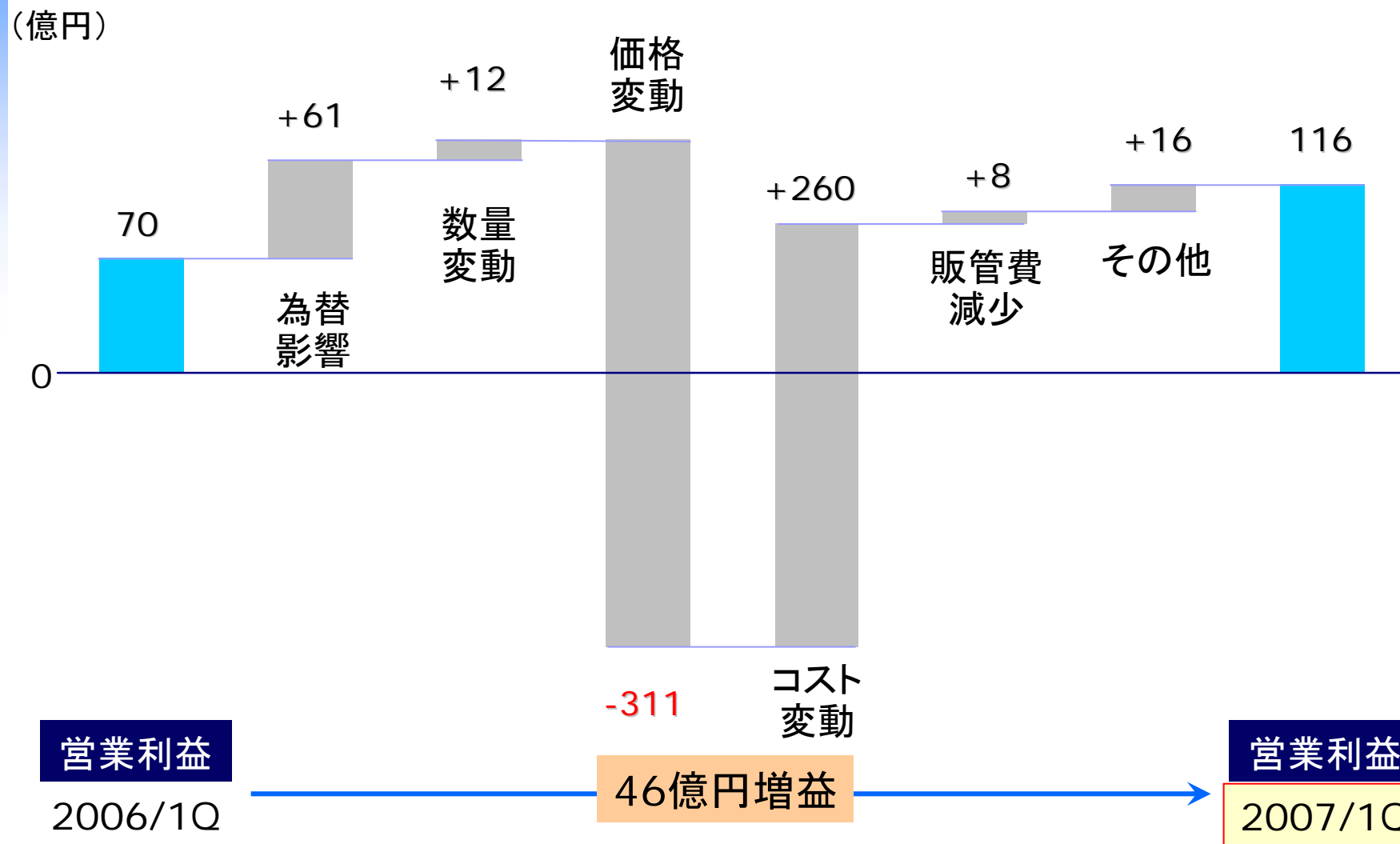
精密機器

前年同期比 -12

その他

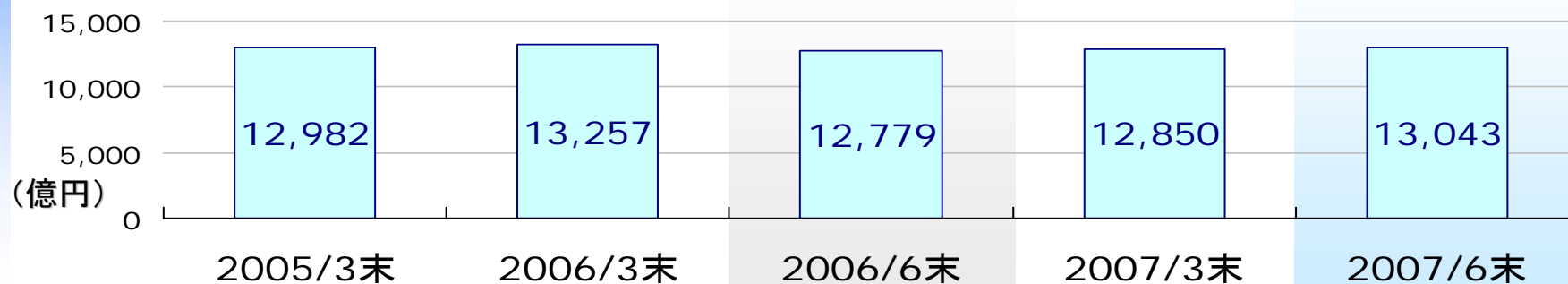
前年同期比 +6

営業利益増減要因分析

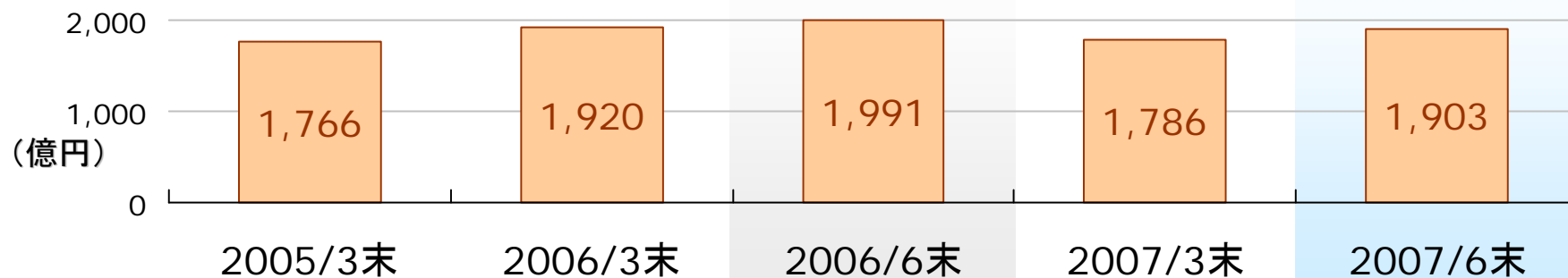


貸借対照表主要項目推移

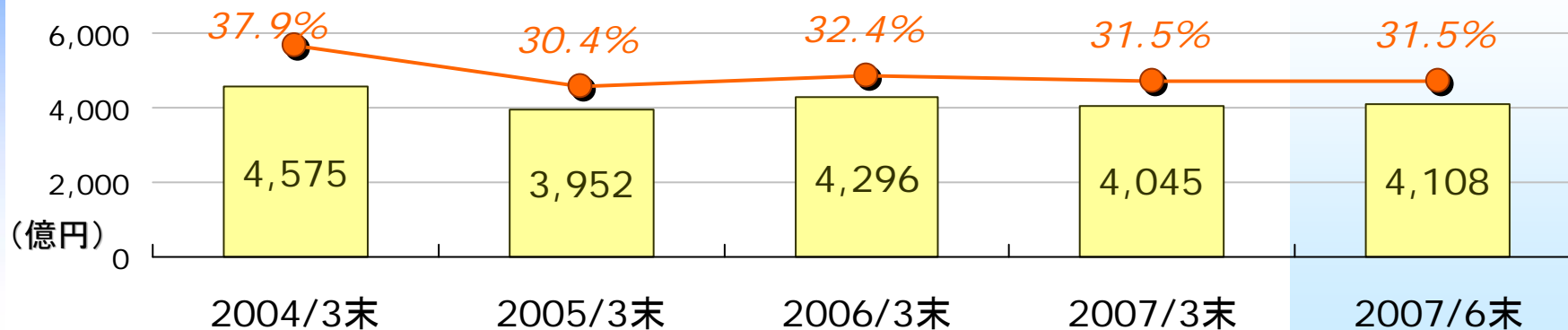
総資産



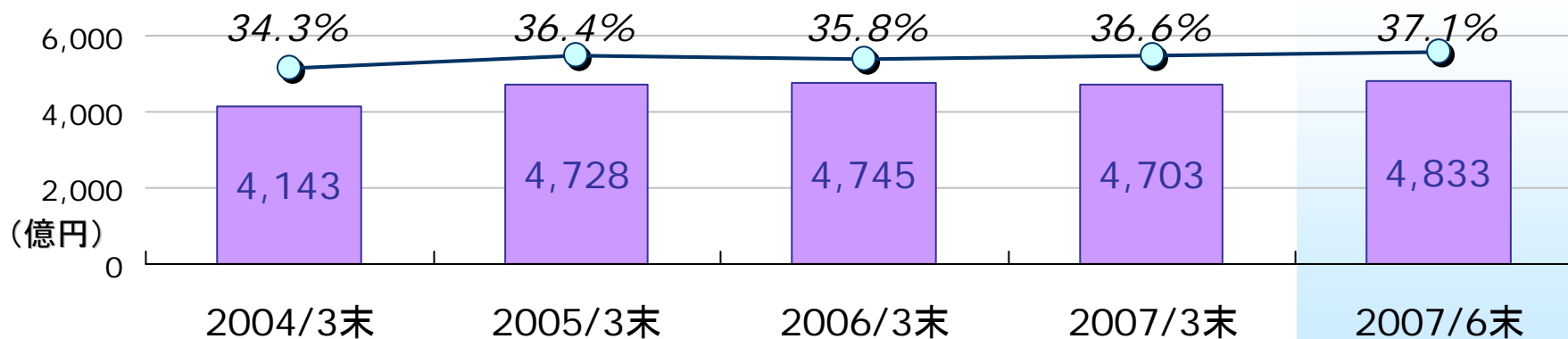
たな卸資産



有利子負債・有利子負債依存度



自己資本・自己資本比率



*会計基準の変更にともない、名称を自己資本に変更
 2007/6末: 自己資本 = 純資産合計 - 少数株主持分

1) 2007年度 第1四半期決算

2) 2007年度業績予想

情報関連機器セグメント

インクジェットプリンタ

短期的な収益と中期的な成長を見据えたバランスのとれた取り組み

将来の消耗品売上を意識した、本体の販売数量の拡大に向けた施策の展開

- プリントボリュームを意識し、各マーケットの特性に合わせたきめ細かなマーケティング戦略
- 特に欧米市場における、市場環境・競合する他社動向への柔軟な対応
- 商品ラインナップの充実、競争力のある新製品の投入
- コストダウンの徹底推進

中期的に収益の柱となる、ビジネス・産業分野への着実な取り組み

電子デバイスセグメント

中・小型液晶ディスプレイ

3月14日発表のディスプレイ事業構造改革での各テクノロジーの方向性と現状認識

- C-STN :完全ローカル化 ⇒ 基本方針に沿って推進中
- MD-TFD :2007年度中の終結予定 ⇒ 基本方針に沿って推進中
- a-TFT/LTPS:リソースを集中、携帯電話向けおよび新規アプリケーションの確実な取り込み
 - ⇒ 上期: 携帯電話向け数量の下期へのずれ込み、企画の遅れ
 - ⇒ 下期: 新規アプリケーションなどの数量の増加
- 固定費は計画どおりに削減中

2007年度業績予想

(億円)	2006年度		2007年度				増減額 増減率	
	実績	%	4/26予想	%	今回予想	%	前期 実績比	4/26 予想比
売上高	14,160	-	13,930	-	13,930	-	-230 -1.6%	- -
営業利益	503	3.6%	610	4.4%	610	4.4%	+106 +21.2%	- -
経常利益	490	3.5%	600	4.3%	600	4.3%	+109 +22.2%	- -
税引前利益	34	0.2%	550	3.9%	550	3.9%	+515 +1482.6%	- -
当期純利益	△70	-0.5%	300	2.2%	300	2.2%	+370 -	- -
EPS	△36.13 円		152.78 円		152.78 円			
換 算 レ ー ト	USD	117.02 円	114.00 円		116.00 円			
	EUR	150.09 円	148.00 円		158.00 円			

今回予想(中間期)

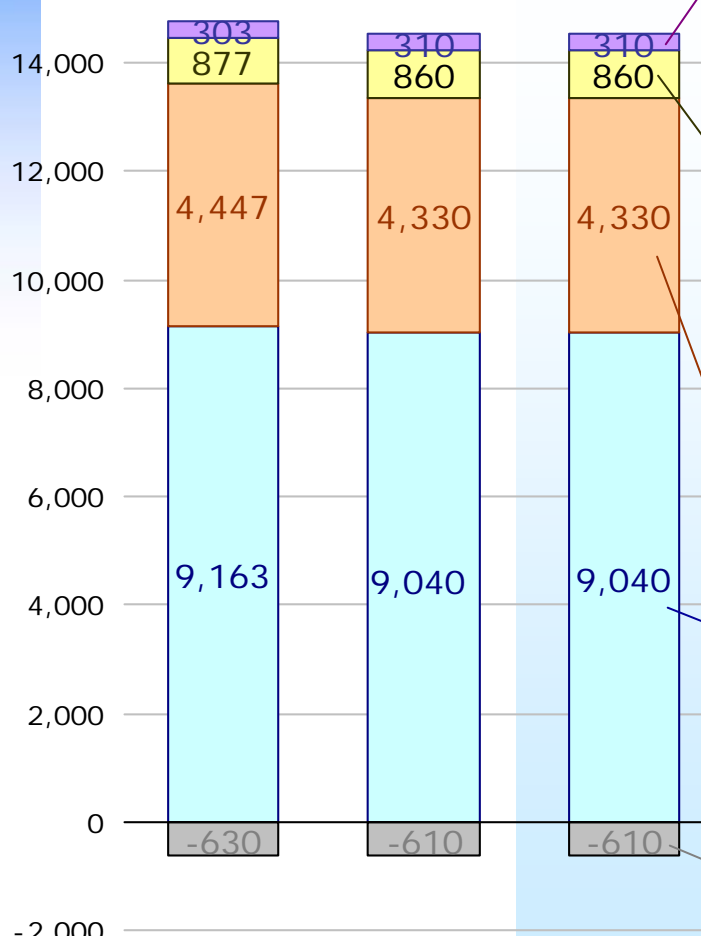
USD	118.00 円
EUR	161.00 円

2007年度業績予想(売上高)▶事業セグメント別

(億円)

通期 売上高

14,160 13,930 13,930



その他

前期比 +6
前回予想比 -

精密機器

前期比 -17
前回予想比 -

電子デバイス

前期比 -117
前回予想比 -

情報関連機器

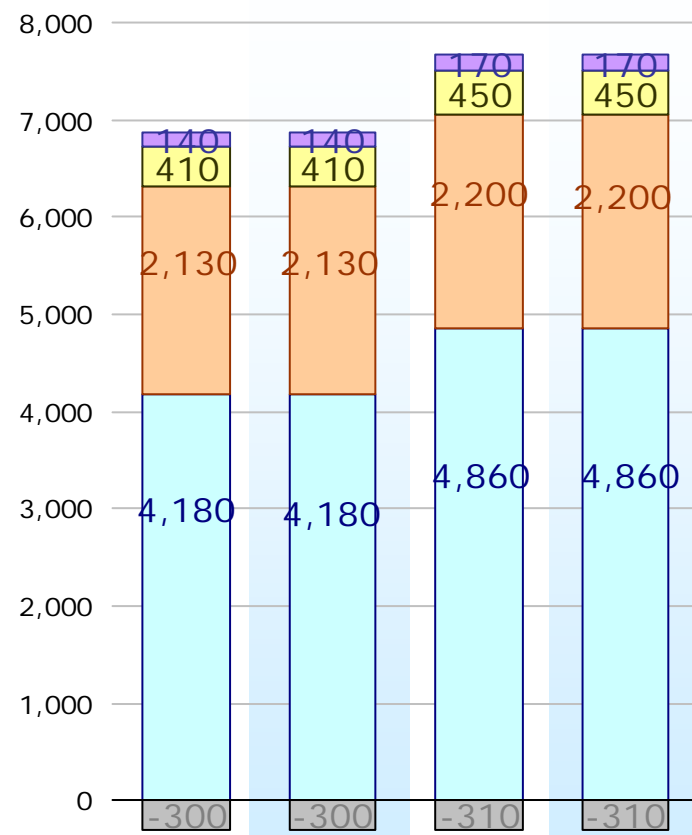
前期比 -123
前回予想比 -

消去又は全社

(億円)

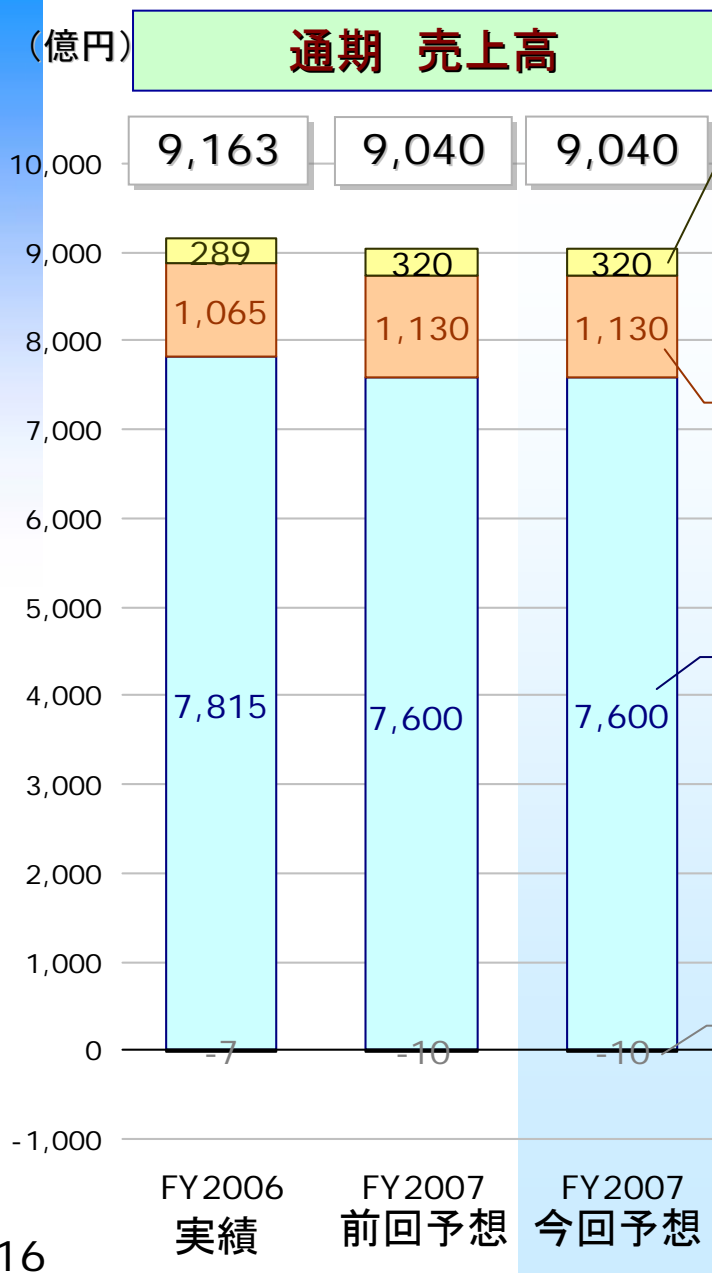
半期 売上高

6,560 6,560 7,370 7,370



1H 前回予想 1H 今回予想 2H 前回予想 2H 今回予想

事業別売上高予想▶情報関連機器セグメント



PC、その他

前期比 +30
前回予想比 -

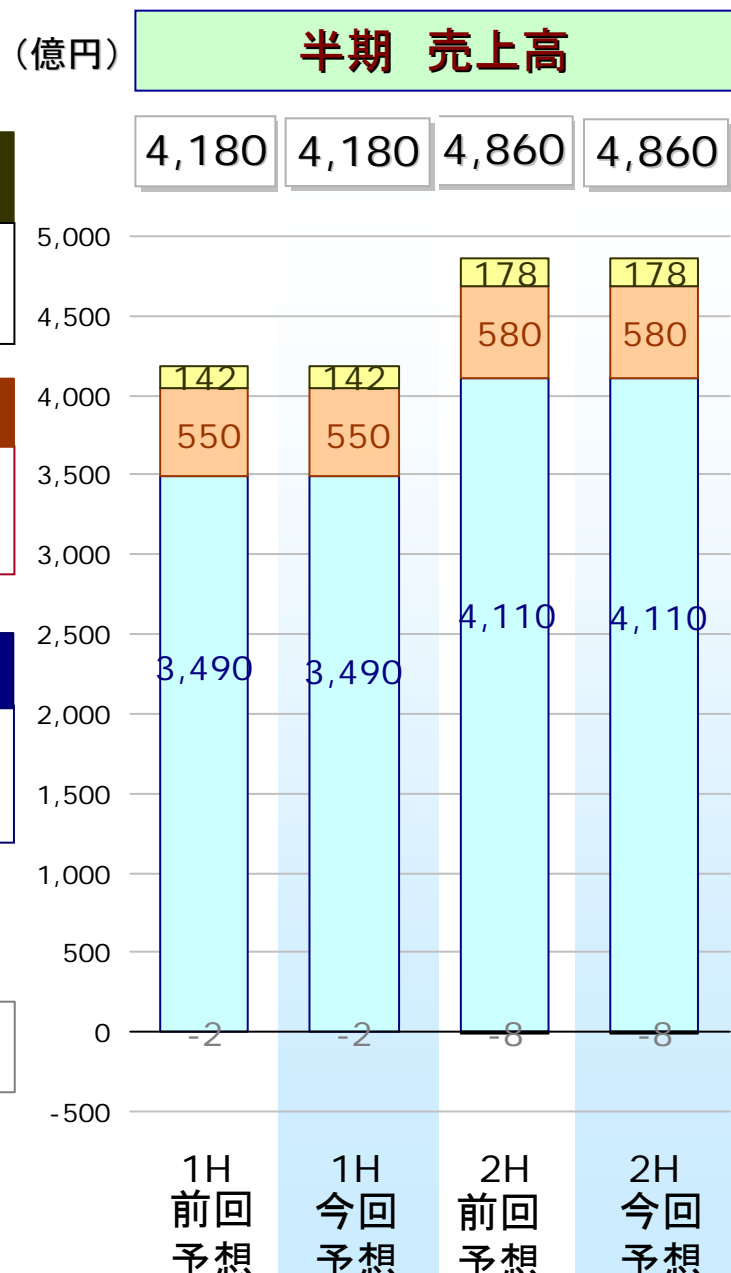
映像機器

前期比 +64
前回予想比 -

プリンタ

前期比 -215
前回予想比 -

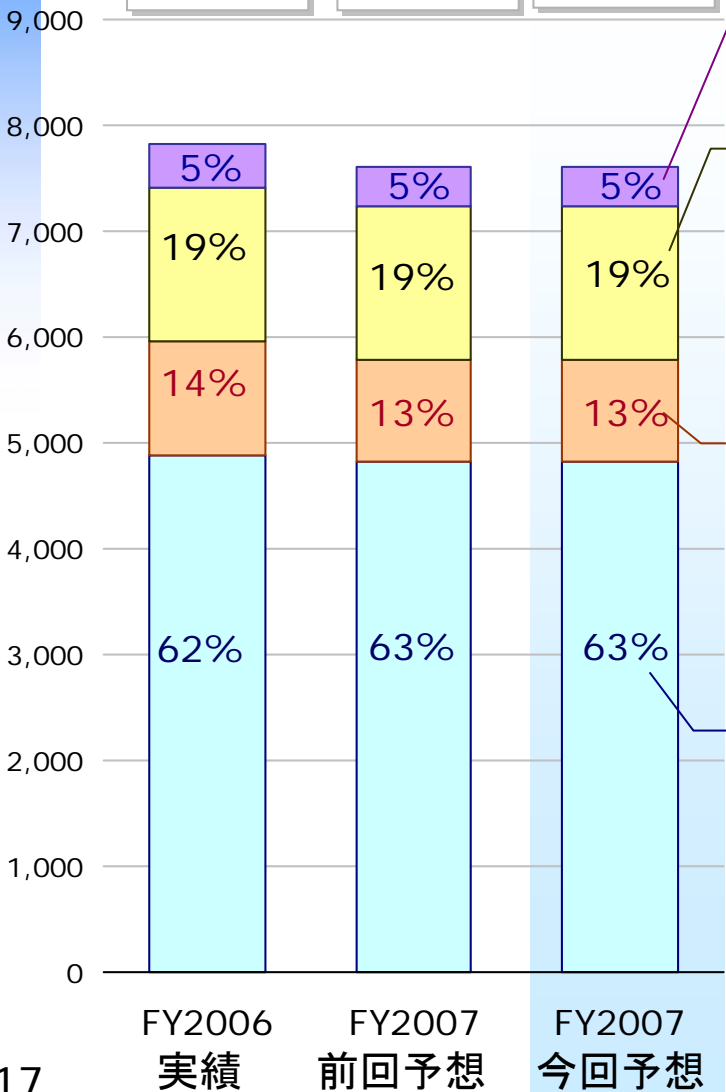
セグメント内消去



事業別売上高予想▶プリンタ事業

通期 売上高

(億円) 7,815 7,600 7,600



スキャナその他

ビジネスシステム

- 南米、東南アジア、中国市場が伸長
- 好調な流通市場

レーザープリンタ

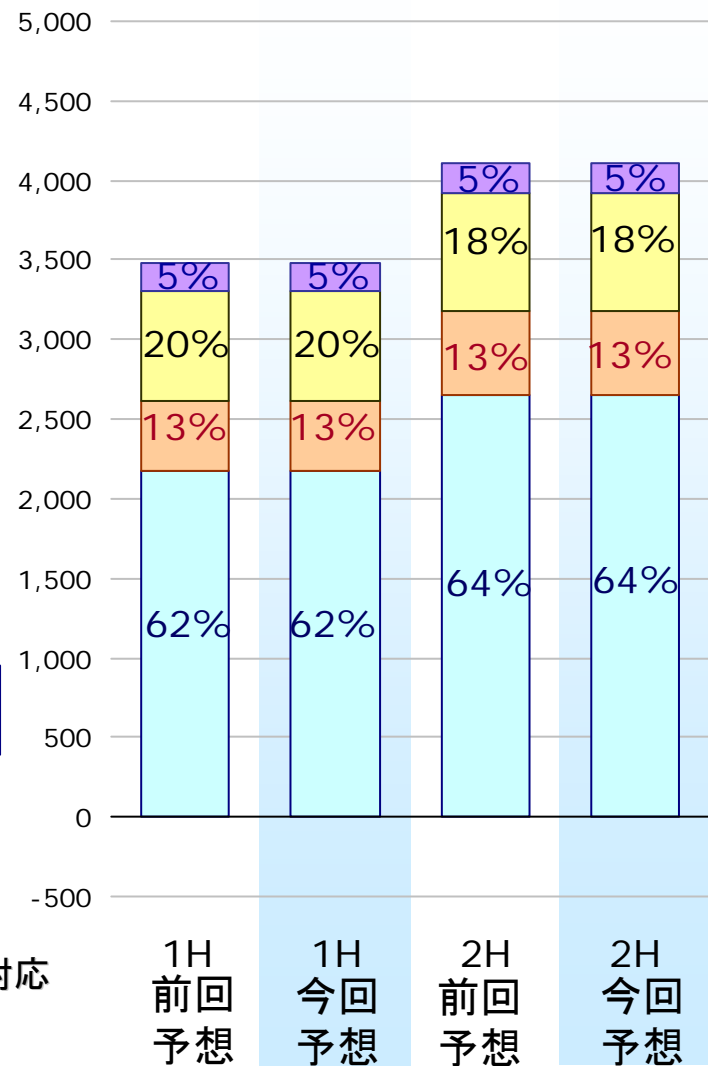
- プリントボリュームの高い、地域、商品に注力

インクジェットプリンタ

- 将来の消耗品売上を意識した本体の数量拡大
- 市場動向への柔軟な対応

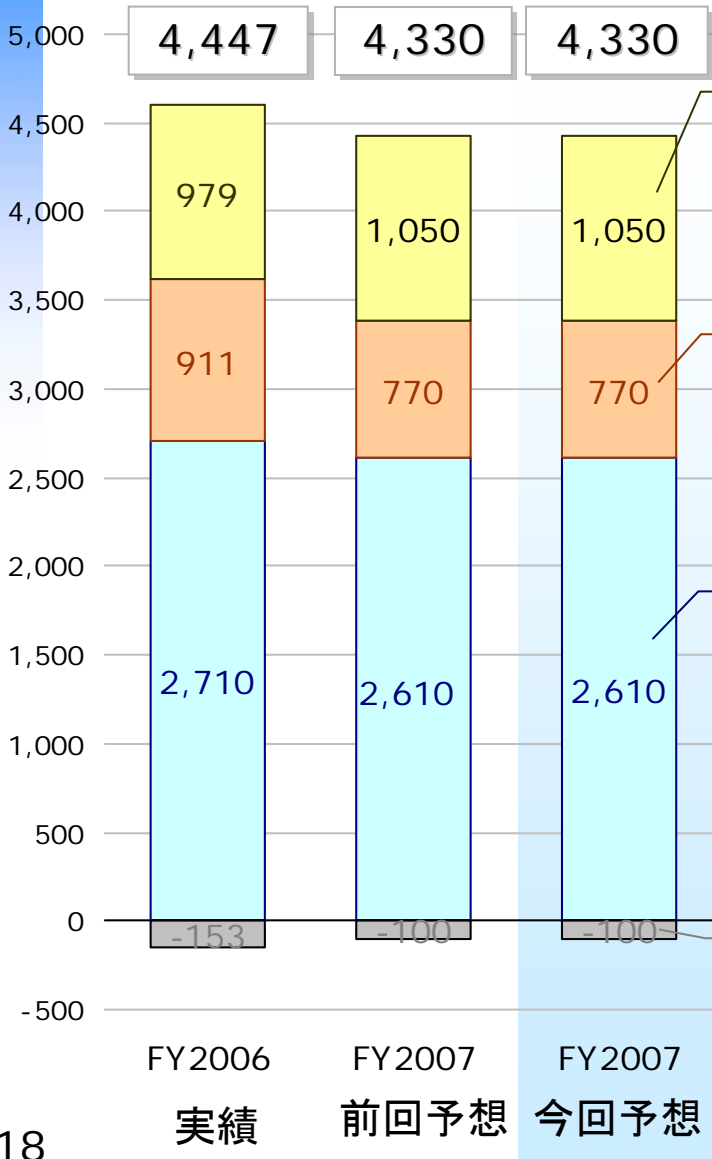
半期 売上高

3,490 3,490 4,110 4,110



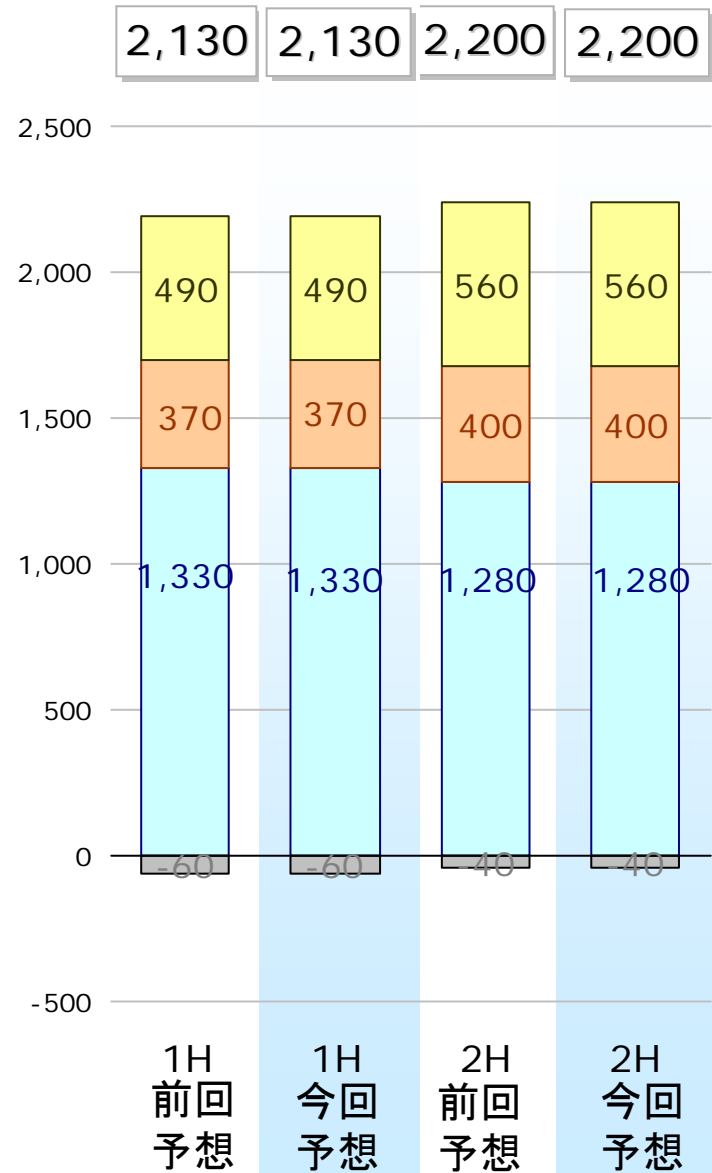
事業別売上高予想▶電子デバイスセグメント

(億円) 通期 売上高



水晶デバイス	
前期比	+70
前回予想比	-
半導体	
前期比	-141
前回予想比	-
ディスプレイ	
前期比	-100
前回予想比	-
セグメント内消去	

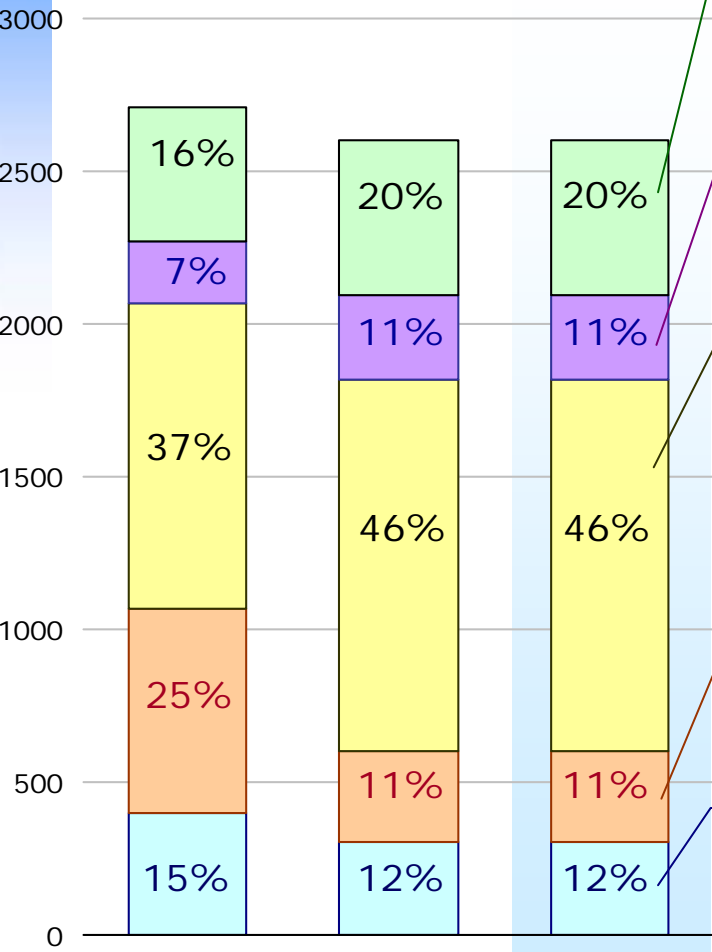
(億円) 半期 売上高



事業別売上高予想▶ディスプレイ事業

(億円) **通期 売上高**

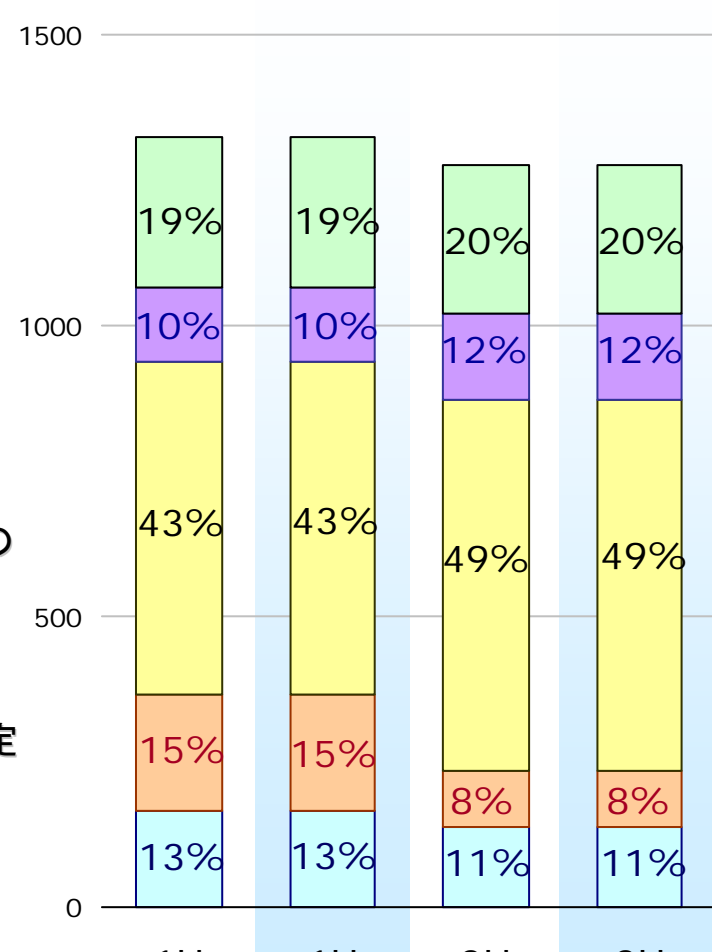
2,710 2,610 2,610



- HTPS-TFT**
 - ▶ プロジェクション市場の拡大
- LTPS-TFT**
 - ▶ リソースを集中
 - ▶ 高精細液晶を牽引
- a-TFT**
 - ▶ リソースを集中
 - ▶ 携帯電話向け および新規アプリケーションの開拓への取り組み
- MD-TFD**
 - ▶ 2007年度中に終結予定
- C-STN**
 - ▶ オペレーションの海外完全移管
 - ▶ モノクロからの置換え需要

(億円) **半期 売上高**

1,330 1,330 1,280 1,280

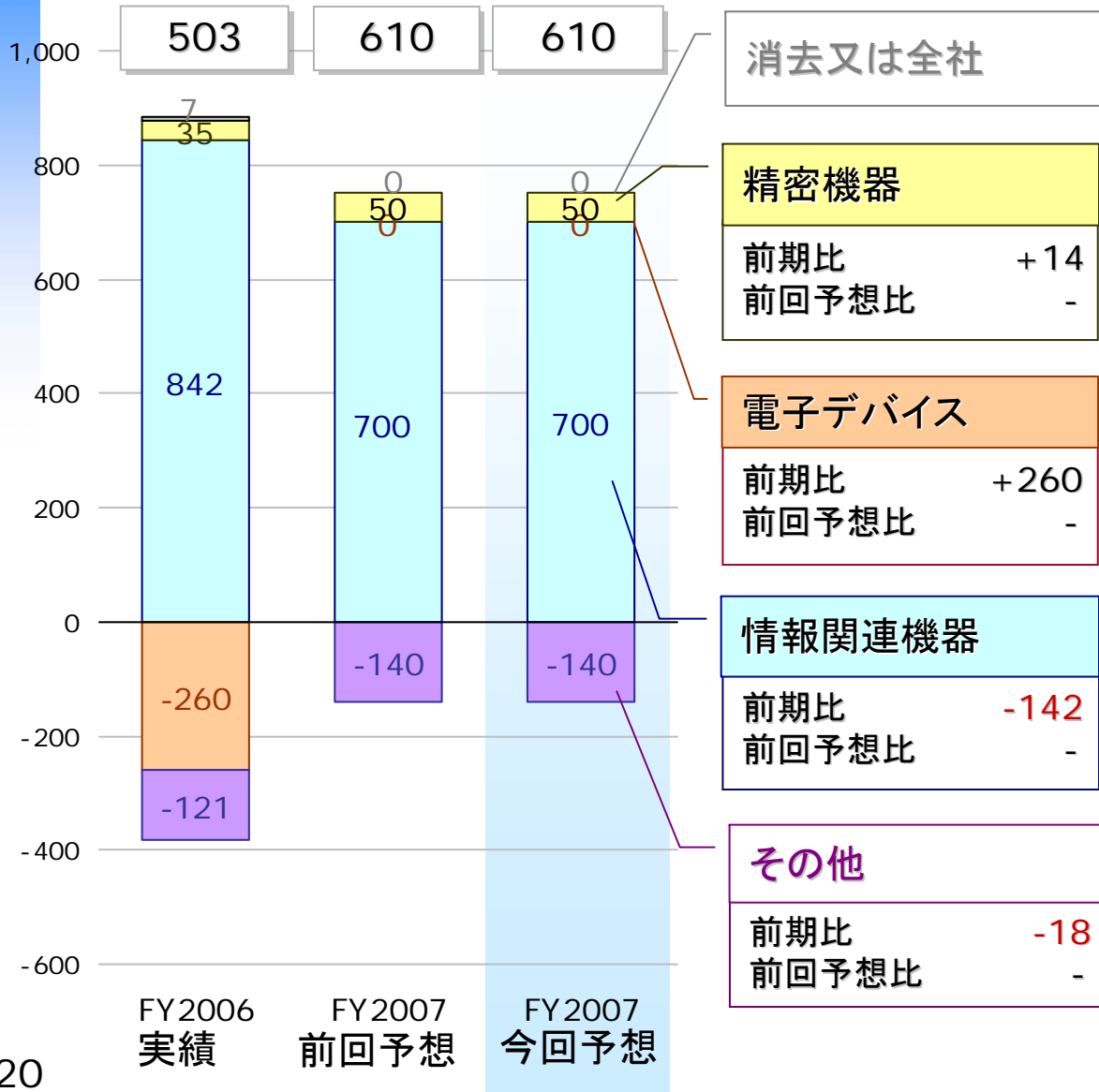


1H 前回予想 1H 今回予想 2H 前回予想 2H 今回予想

2007年度業績予想(営業利益)▶事業セグメント別

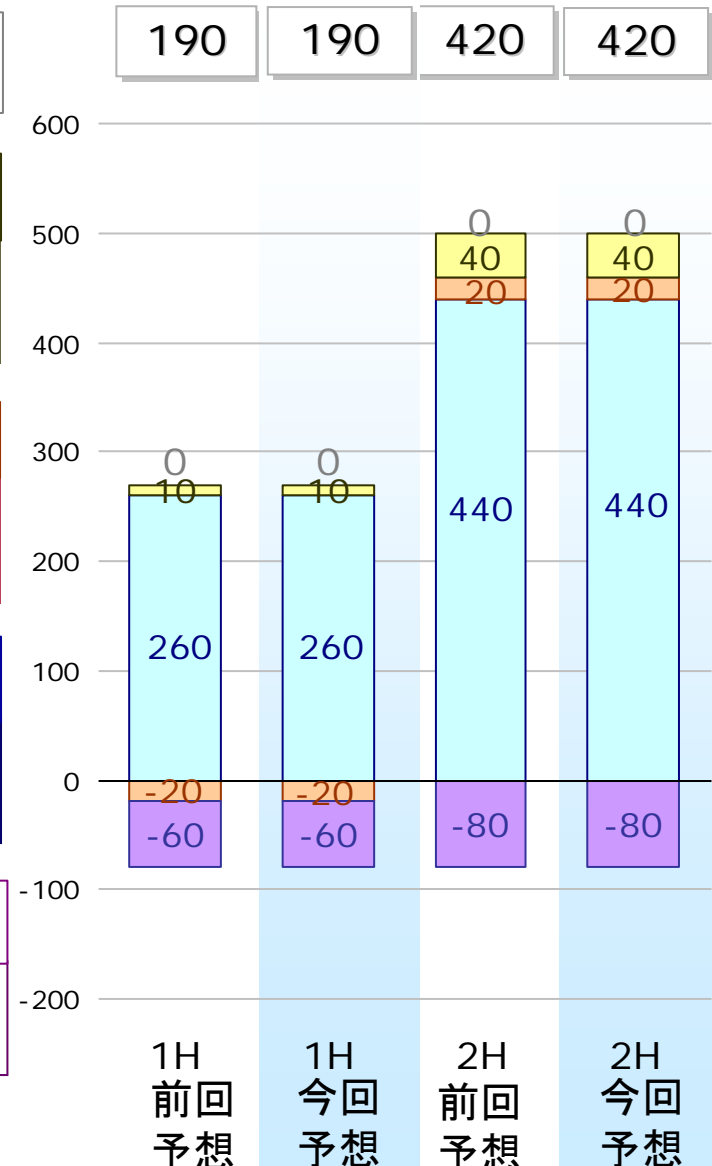
(億円)

通期 営業利益

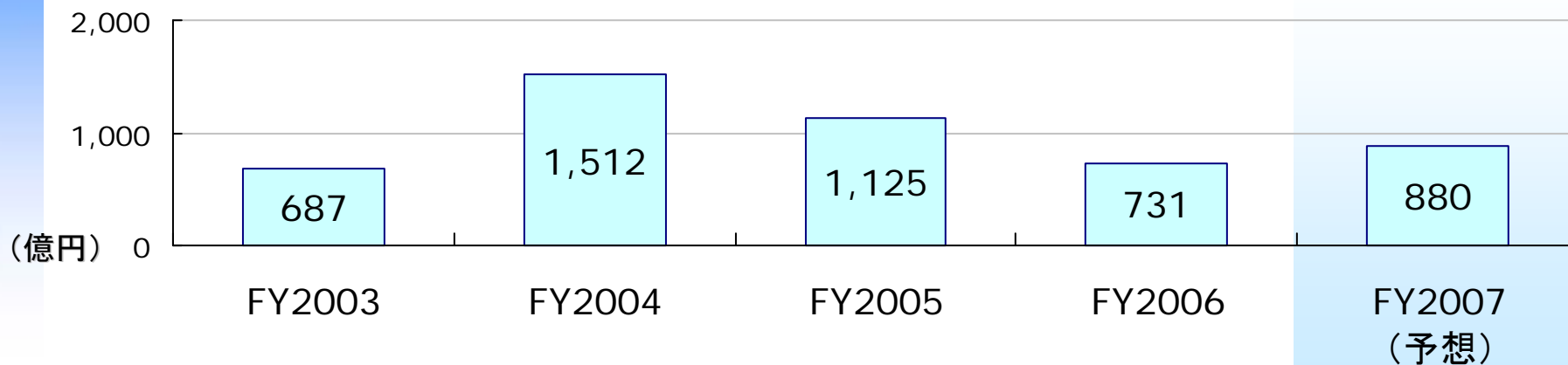


(億円)

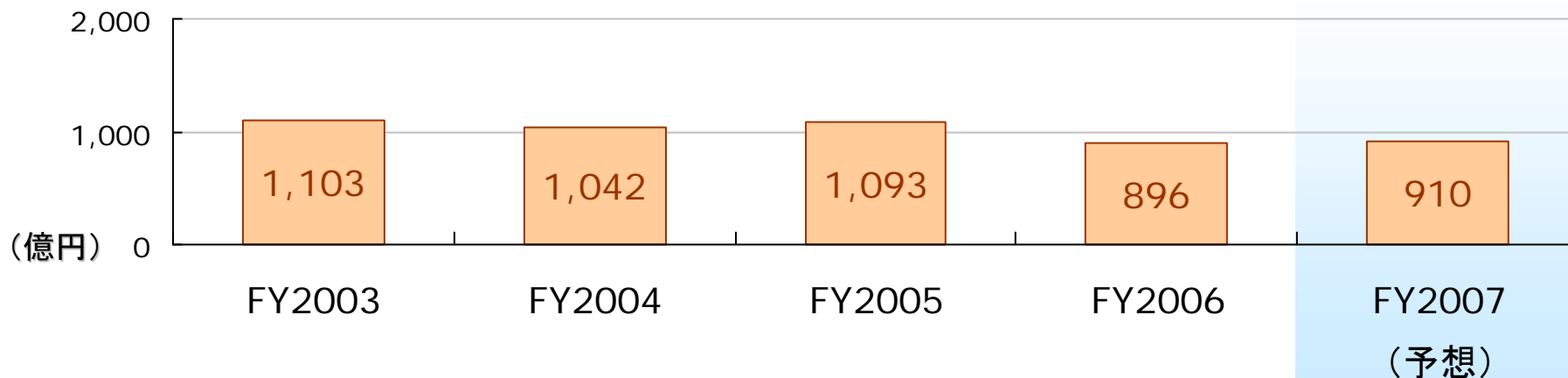
半期 営業利益



設備投資

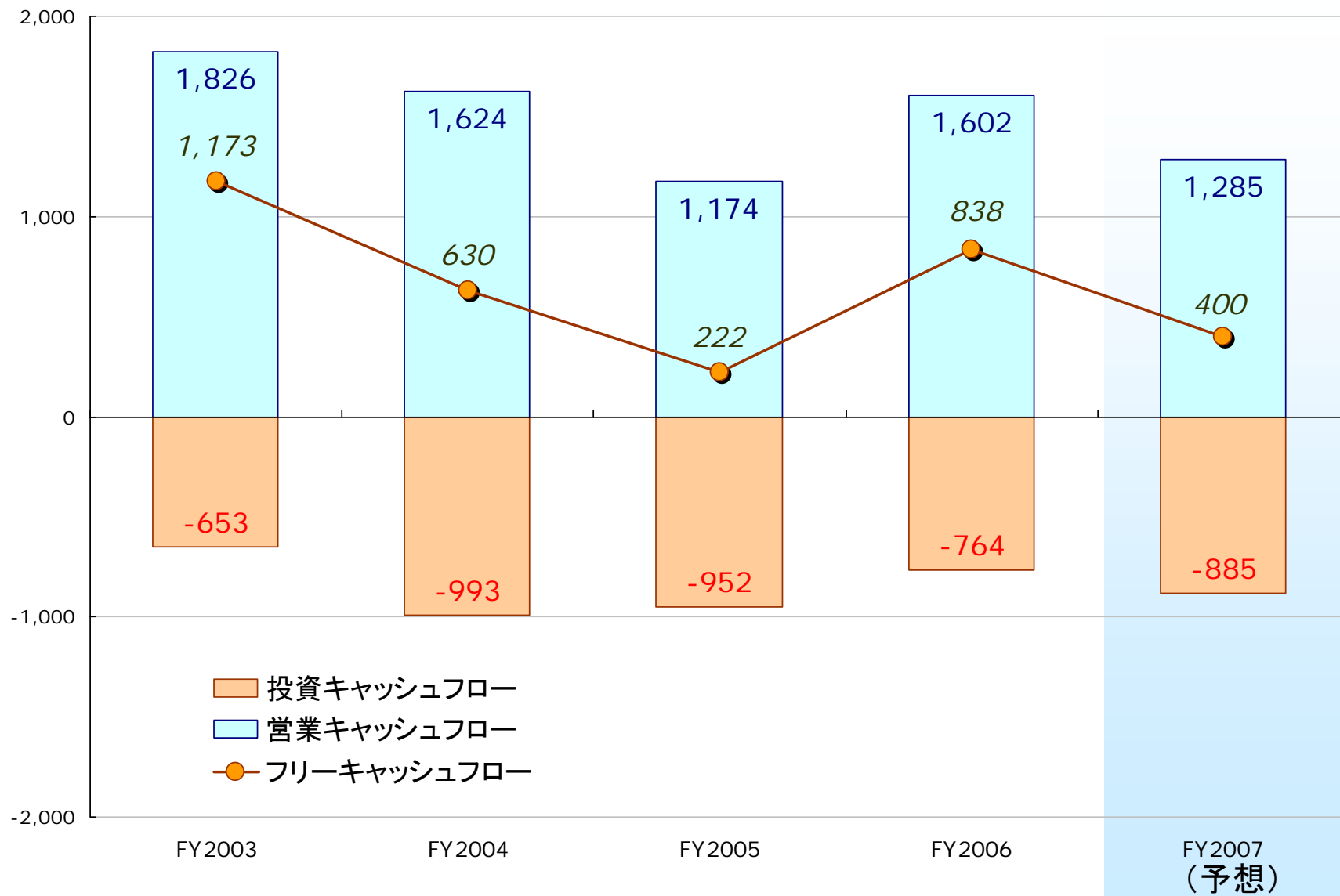


減価償却費

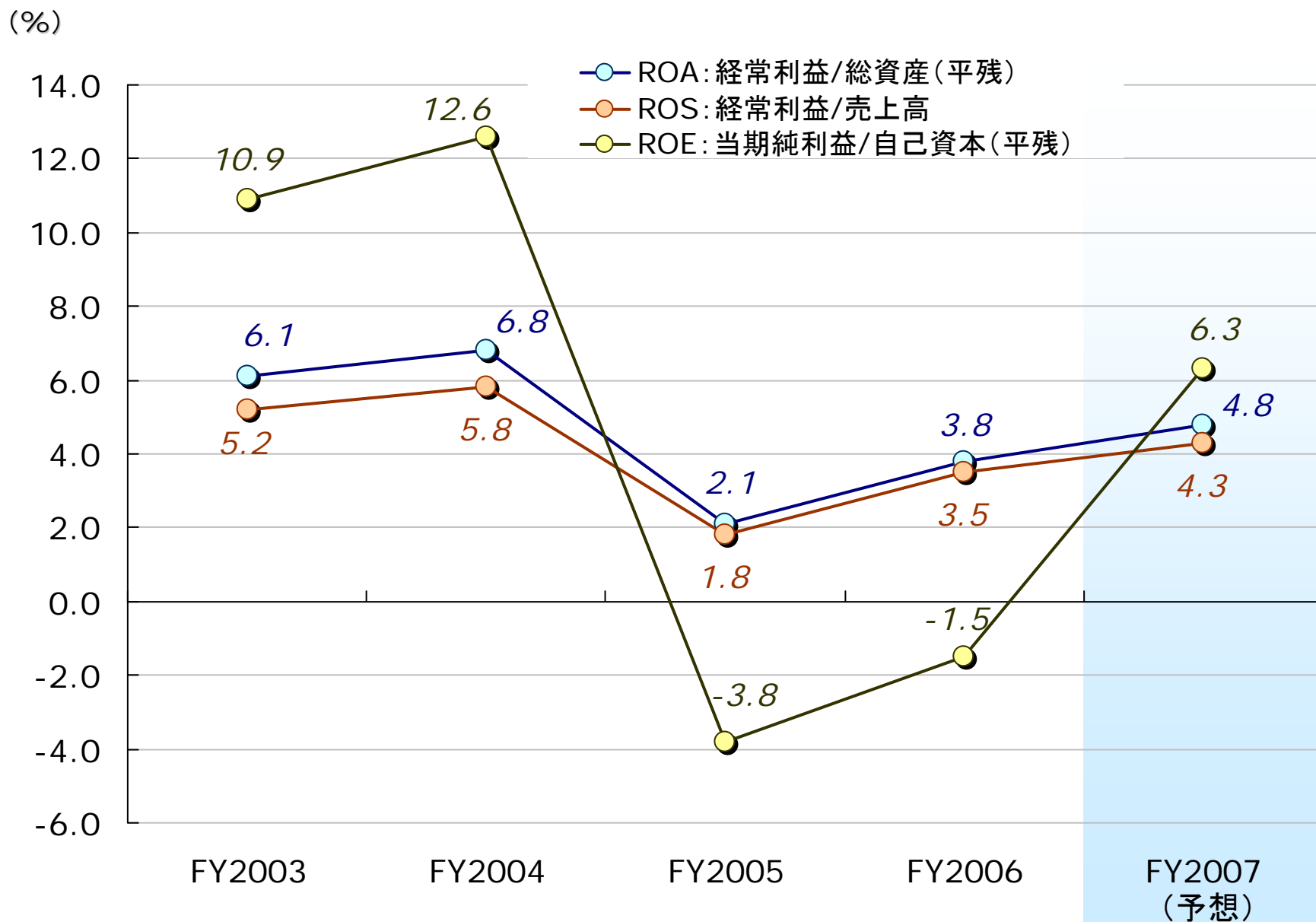


フリーキャッシュフロー予想

(億円)



主な経営指標の推移



EPSON
EXCEED YOUR VISION